

Introduction of Four Stages

I .ご・あ・い・さ・つ

小学生による同声合唱・中高男子による男声合唱・中高女子による女声合唱の3つの合唱の形で、日本の合唱曲・外国の合唱曲を1曲ずつ歌います。ちょっと欲張りですが、それぞれが持つ響きの違いをお楽しみください。

II .混声合唱組曲『IN TERRA PAX』

変声を始めた男子が増えてきて、混声合唱が少しずつできるようになりました。そして「組曲」に挑戦したいという想いにつながり、今ここにやっと実現します。

1曲目、私たちと同じ戦争を知らない太郎が、一枚の写真を見て戦争の恐ろしさを知り「ベトナムの空は日本の空につづいているんだ・・・」と2曲目へと続いていきます。今もどこかの国で起きている戦争は、決して他人事ではなく私たちが生きているこの地球上でのことなのです。

作詞者の鶴見正夫さんは「全編にこめたものは、静かな“禱り”の心である」と言葉を書いています。子どもたちの声でも聴いてくださる方々にメッセージを伝えることができるとははず・・・そんな想いで『IN TERRA PAX ~地に平和を~』を歌います。

III .合唱と朗読とピアノのための『鬼の小六』

物語の主人公は「小六」という鬼です。姿は醜く、恐ろしく、人間からは怖れられる存在ですが、自分が醜いということを知っているが故に、やさしくも哀しい存在であるのです。「自然のすべてのもの、花や木や、たとえどんな小さな生き物だって、生きているものみな何のために生まれてきたのか、本当は知っているんだって。知らないのは人間だけなんだって・・・」と語る小六の犬の仲良しの「おえい」の言葉は、この作品のテーマになっています。鬼の本能に悩む小六がこのおえいの言葉を聞くことにより「救い」へと導かれていきます。果たして小六は人間になれたのでしょうか・・・。

上條恒彦さんの朗読・合唱・ピアノとが創り出す物語の世界にみなさんも一緒に浸ってみてください。

IV .歌のベスト10 years

ロビーコンサートからスタートしたこの10年間。コンサートではJポップや楽しい曲もたくさん歌ってきました。最後のステージでは、そんな思い出に残る曲をメドレーでお送りします。